

基本目標 3

多様な児童生徒の状況に応じた指導・支援を行う

目指す姿

- (1) 学校は、特別な支援を必要とする児童生徒の可能性を最大限伸ばすよう、個に応じた支援の充実を図っています。 ⇒指標①
- (2) 学校は、いじめの根絶や不登校の未然防止に努めるなど、児童生徒が安心して過ごせる教育環境を整えるとともに、家庭や地域、関係機関と連携・協力しながら、児童生徒の一人一人の状況に応じた支援を行っています。 ⇒指標②・③・補足指標①・②
- (3) 学校は、外国人児童生徒等に対して、自立して生きる力の基盤を育むとともに、安心して生活できるよう支援しています。 ⇒指標④
- (4) 学校は、「性的マイノリティ」や家庭における虐待、貧困、ヤングケアラーなどに対し、関係機関と連携・協力しながら、多様な教育的ニーズがある児童生徒の状況に応じた支援を行っています。 ⇒指標⑤

指 標

指 標 名	現 状	目 標				
		2021 (R3)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)
①児童生徒の学習の困難さの改善・克服を目指して、デジタル機器を効果的に活用し、授業の改善を行っている教員の割合 (%) 〔特別支援教育の推進に係るアンケート調査〕	73.2	75.5	77.8	80.2	82.6	85.0
②不登校児童生徒のうち、「学びの機会」を保障し、将来の「社会的自立」に向けた支援につながった児童生徒 ^{※1} の割合 (%) 〔宇都宮市長期欠席に関する実態調査〕	74.1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
③小・中学校でのいじめ解消率 (%) (4月～12月に認知したもの) 〔暴力行為、いじめ等の実態調査〕	92.2	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
④希望の進路に進んだ外国人生徒の割合 (%) 〔栃木県外国人生徒進路状況調査〕	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
⑤「学校は、活気があり、明るく生き生きとした雰囲気である」と回答した保護者、児童生徒の割合 (%) 〔うつのみや学校マネジメントシステム〕	保護者 91.9 児童生徒 90.1	保護者 92.5 児童生徒 90.7	保護者 93.1 児童生徒 91.3	保護者 93.7 児童生徒 91.9	保護者 94.3 児童生徒 92.5	保護者 95.0 児童生徒 93.0

※1 「学びの機会」を保障し、将来の「社会的自立」に向けた支援につながった児童生徒 … 校内における別室や適応支援教室、フリースクール等民間施設を利用した、教育センターで相談した、家庭においてデジタルを活用した学習支援を行った、等の多様な支援につながった児童生徒。

【補足指標】

指 標 名	現 状	目 標				
		2021 (R3)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)
①一人一人の教育的ニーズを把握し、実態に応じた指導を実践している教員の割合 (%) 〔特別支援教育の推進に係るアンケート調査〕	99.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
②小・中学校におけるいじめの認知件数 (1,000人あたり) 〔暴力行為、いじめ等の実態調査〕	小学校 9.8 中学校 12.7	小学校 9.1 中学校 11.3	小学校 8.4 中学校 10.6	小学校 7.6 中学校 9.9	小学校 6.8 中学校 9.2	小学校 6.0 中学校 8.5

基本目標3 多様な児童生徒の状況に応じた指導・支援を行う

基本施策

(1) インクルーシブ教育システムの充実に向けた特別支援教育の推進

特別な教育的支援が必要な児童生徒一人一人が、自らの力を最大限に発揮し、自信と意欲をもって学校生活を送れるよう、学校における支援体制を強化します。

また、将来の社会的自立に向けた幼児期からの一貫した支援が受けられるよう、関係機関との連携強化を推進することで、適切な支援の充実に努めます。

各施策・事業の展開

◆は新規事業、◇は拡充事業、〔G〕はGIGAスクールとの関連、〔園〕は小中一貫教育・地域学校園制度との関連

【3-(1)-①】 関係課<教育センター>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
学校の組織的対応力の強化と支援体制の充実	子ども一人一人の障がいの特性及び心身の発達の段階に応じた支援を行うため、 <u>指導主事等による学校訪問相談◇</u> を実施し、 <u>ICF※1</u> による <u>個別の支援計画を活用した校内支援体制の構築◆</u> や <u>医療的ケア児※2</u> 等支援の必要な児童生徒に対して、 <u>適切な人的配置（医療的ケア支援員、学校生活補助員等）◇</u> を行うことで、学校の組織的対応力の強化と支援体制の充実に努めます。

※1 「ICF」 …… 2001年にWHOにおいて採択された、人間の生活機能と障害に関する状況を記述することを目的とする分類方法である。特別支援学校学習指導要領解説では、関係者間での実態把握と共通理解の参考とするものとされている。

※2 「医療的ケア児」 ……日常生活及び社会生活を営むために恒常的に医療的ケア（人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為）を受けることが不可欠である児童。

※3 「医療的ケア支援員」 ……医療的ケア児が在籍する学校に配置し、日常生活を営む上で必要な医療行為を、主治医の指示に基づいて医療的ケアを実施することにより、学校生活を安心安全に送れるように支援する。

【3-(1)-②】 関係課<教育センター>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
合理的配慮※1に係る早期からの連携強化	特別な支援を必要とする幼児（年少・年中）の保護者が就学について考え、情報を得る機会を確保することができるよう、就学相談説明会等を実施するとともに、 <u>医療的ケア等を含む必要な合理的配慮に関する関係機関との情報共有◆</u> を行うなど、 <u>連携強化を図ることで、就学後に不安や負担を感じることがないように、学校における施設設備等に係る環境整備を推進◇</u> します。

※1 「合理的配慮」 ……障がいのある子どもが、他の子どもと平等に「教育を受ける権利」を享受・行使することを確保するため、学校の設置者及び学校が必要かつ適当な変更・調整を行うこと。

【3-(1)-③】 関係課<教育センター>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
重点 教育的ニーズに応じた教職員の指導力の向上	「宇都宮市学校教育における合理的配慮の手引き※1◆」や啓発資料を基に、将来の社会的自立に向けた一貫した支援を提供することができるよう、児童生徒の特性や理解度に応じた1人1台端末の活用による支援の充実◆を図るとともに、障がいの特性に応じた個別最適な学びに向けた指導力の向上◆を図ります。

※1 「宇都宮市学校教育における合理的配慮の手引き」（令和4年1月） …… 本市学校教育において、すべての教職員が、適切に合理的配慮の提供ができるよう、その基本的な考え方と障がい種別ごとの合理的配慮の具体例を、教職員向けの指導資料としてまとめたもの。

学校が取り組むこと

- 学校の組織的対応力の強化と支援体制の充実を図ります。3-(1)-①
 - ・ 校内支援委員会等における、ICFによる実態把握を基にした支援内容の検討と評価の計画的な実施
- 児童生徒の特性や理解度に応じた個別最適な学びの実現を図ります。3-(1)-③
 - ・ 校内研修や啓発資料を基にした、1人1台端末の活用等による個に応じた指導の充実



基本目標3 多様な児童生徒の状況に応じた指導・支援を行う

基本施策

(2) いじめ・不登校対策の充実

いじめ・不登校対策の充実を図るため、きめ細かな学級経営や課題の早期発見・早期対応に取り組むなど、児童生徒が安心して過ごせる教育環境づくりを推進します。

また、教職員の指導力向上や組織的な対応力の強化を図り、学校と地域・関係機関等が連携しながら、児童生徒一人一人の状況に応じた支援に取り組めます。

各施策・事業の展開

◆は新規事業、◇は拡充事業、〔G〕はGIGAスクールとの関連、〔関〕は小中一貫教育・地域学校園制度との関連

【3-(2)-①】 関係課＜学校教育課，教育センター＞

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
魅力にあふれ安心して過ごせる学校づくりの推進◆	<p>魅力にあふれ安心して過ごせる学校づくりを推進するため、市・学校・家庭・地域が一体となった「いじめゼロ運動」※1や、児童生徒に寄り添ったきめ細かな学級経営、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善◆等に取り組むとともに、心身の健康の保持増進に係る体育・保健体育科や特別活動等、各教科等の指導の充実◆を図ります。</p> <p>また、いじめアンケート調査やQ-U※2等の活用により、課題の早期発見・早期対応に努めるとともに、スクールカウンセリングマネージャー※3等を中心として、スクールカウンセラーの専門性を活かした教育相談体制の充実を図ります。</p>

※1「いじめゼロ運動」…平成20年度から全小・中学校において通年で実施。特に、年2回の「いじめゼロ強調月間」では、いじめゼロリボンの着用や児童生徒主体によるいじめ根絶集会、いじめに関するアンケート調査等を集中的に実施している。

※2「Q-U」…クラスでの満足度や学校生活への意欲について児童生徒が回答するアンケートであり、いじめや不登校の未然防止、よりよい学級作りに生かすことができる。

※3「スクールカウンセリングマネージャー」…校内における教育相談体制の推進役となる教員で、校内でのSC等の活用に係る計画・立案・調整を行う他、各地域学校園における情報交換会等を計画するなど、小中連携に係る調整も行う。

【3-(2)-②】 関係課<学校教育課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
いじめへの対応強化とネットトラブル等の未然防止	いじめを根絶するため、市いじめ防止基本方針に基づき、いじめに対する組織的な対応の徹底や教職員の対応力の強化、「ネットいじめ等パトロール・相談事業」※1の実施、「(仮)宮っ子ダイアリー」の活用などにより、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に取り組みます。また、 <u>S.N.S等を通じたトラブル防止のための出前講座の実施</u> などにより、ネットトラブルの未然防止に取り組みます。

※1 「ネットいじめ等パトロール・相談事業」 … ネットいじめや犯罪被害等から児童生徒を守るため、専門業者によるネット上の不適切な書き込みの検索・監視・削除代行や、相談窓口ホームページによる相談の受付を行うとともに、検索・監視結果を学校に情報提供する。

【3-(2)-③】 関係課<教育センター>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
重点 不登校児童生徒の個々の状況に応じた支援の充実◆	<p>不登校児童生徒の個々の状況に応じた支援の充実を図るため、<u>指導主事の学校訪問による支援・教職員研修の実施</u>◆や、啓発資料の作成などを行います。</p> <p><u>メンタルサポーター</u>※1等を活用した<u>別室登校支援</u>◆の充実を図るとともに、<u>連絡手段や学習支援のツールとして1人1台端末を活用</u>◆〔G〕するなど、組織的な不登校対策の取組を推進します。</p> <p>また、適応支援教室においては、不登校児童生徒個々の状況に応じた活動内容や開設時間を設定するなど、支援の充実を図るとともに、家庭で多くの時間を過ごしている児童生徒を対象として、新たに<u>デジタル適応支援教室</u>※2◆を設置し、学校以外の場においても不登校児童生徒の「学びの機会」を保障し、将来の社会的自立に向けた支援を行います。</p>

※1 「メンタルサポーター」 … 全25中学校に配置した、学校全体をフィールドに積極的に生徒にかかわる相談員で、多くの生徒とのかかわりをとおして、心理面のサポートが必要な生徒の早期発見・早期対応を行い、心の健康の維持・回復・増進を図るとともに、不登校生徒の教室復帰や社会的自立に向けた支援を行う。

※2 「デジタル適応支援教室」 … 学校や社会とつながりがもてずに、家庭で多くの時間を過ごしている不登校児童生徒の「学びの機会」を保障し、児童生徒の社会的自立を目指すため、主にオンラインによる学習支援・相談等を行うことを特色とした適応支援教室。

【3-(2)-④】 関係課<学校教育課・教育センター・生涯学習課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
<p>学校・家庭・地域・関係機関等の連携強化</p>	<p>いじめや不登校対策の取組の充実を図るため、各地域学校園内の小・中学校による各地域学校園児童生徒指導強化連絡会^{※1}や、学校と警察、児童相談所、PTA連合会、民生委員児童委員協議会等が参加する、いじめ等問題行動対策連絡会^{※2}の開催などにより、学校と地域・関係機関等の連携体制を強化するとともに、スクールソーシャルワーカー^{※3}が家庭・学校・福祉等関係機関を繋ぐなど、学校の支援を行います。</p> <p>また、家庭教育支援と連携し、親学^{※4}出前講座や「魅力ある学校づくり地域協議会」研修会等の機会を捉えて、子どもの心理や変化への気付き方などについて、家庭や地域に向けた情報提供・周知啓発に取り組みます。</p>

※1「各地域学校園児童生徒指導強化連絡会」… 25地域ある各地域学校園内の小・中学校の校長・児童指導主任・生徒指導主事らで構成する連絡会（年2回）。市教委から指導助言者が出席し、児童生徒指導に関する研究や情報交換、重点取組の検討等を行う。

※2「いじめ等問題行動対策連絡会」… 教育委員会、学校、関係機関・団体等が連携体制を構築するための連絡会。本市小・中学生の状況やいじめ防止対策等について意見交換するとともに、効果的な連携の在り方について協議する。

※3「スクールソーシャルワーカー」… 虐待や貧困といった複雑な家庭環境などが児童生徒の問題行動等の背景・要因となっており、学校だけでは問題解決が困難な事案に対して、学校と家庭・福祉等関係機関を繋ぎ、問題の解決に当たることができるよう支援するもの。

※4「親学」… 保護者が子どもをより良く育てるために、子育ての責務や親としての役割、子どもとの関わり方などのほか、社会の一員としての大人の役割などを学ぶこと。

学校が取り組むこと

- 魅力にあふれ安心して過ごせる学校づくりを推進します。3-(2)-①

- ・ 「いじめゼロ運動」の推進
- ・ 児童生徒に寄り添ったきめ細かな学級経営の推進
- ・ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進
- ・ 心身の健康の保持増進に係る体育・保健体育科や特別活動など、各教科等の指導の充実
- ・ いじめアンケート調査やQ-U等の活用による課題の早期発見・早期対応の実施
- ・ スクールカウンセリングマネージャー等を中心とした組織的な教育相談体制の充実

- いじめの根絶に向けて、「各学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止、早期発見、早期対応、組織的な対応に取り組みます。3-(2)-②

- ・ いじめの未然防止・早期発見・早期対応・組織的な対応の推進

- 不登校児童生徒の個々の状況に応じて、「学びの機会」を保障し、将来の社会的自立に向けた支援を行います。3-(2)-③

- ・ 児童生徒の実態把握を踏まえた組織的・計画的な支援の実施
- ・ 別室登校支援の充実
- ・ 連絡手段や学習支援のツールとしての1人1台端末活用の推進
- ・ 適応支援教室やフリースクール等民間施設、関係機関等との連携強化

基本目標3 多様な児童生徒の状況に応じた指導・支援を行う

基本施策

(3) 外国人児童生徒等への適応支援の充実

日本語での会話や読み書きなどが十分ではない外国人児童生徒等に対して、学校生活に適応できる日本語を習得させる指導を充実させるとともに、学校と保護者との連携・協力を深める取組を推進します。

また、各教科等の授業や体験活動等を通して、多文化共生の意識醸成を図ります。

なお、本計画の下位計画である「宇都宮市外国人児童生徒教育推進計画」については、計画策定当時の所期の目標を達成したことから、今後は、基本施策(3)の各施策・事業において一体的に取り扱うこととします。詳しい内容等については、P.103～105に示します。

各施策・事業の展開

◆は新規事業、◇は拡充事業、〔G〕はGIGAスクールとの関連、〔関〕は小中一貫教育・地域学校園制度との関連

【3-(3)-①】 関係課<学校教育課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
外国人児童生徒等への指導の充実	来日間もない外国人児童生徒等に対して、初期の日本語を習得させ、学校生活への適応を図るため、「初期日本語指導教室」※ ¹ での通級指導及び学校への「日本語指導者派遣事業」※ ² により、日本語指導及び学校生活適応について支援するなど、児童生徒の日本語習得や学校生活適応の状況に応じた指導の充実を図ります。

※¹「初期日本語指導教室」… 来日間もない児童生徒等に集中した指導を行うことにより、初期日本語を習得させるとともに小・中学校への円滑な編入学を図る。

※²「日本語指導者派遣事業」… 日本語及び学校生活適応指導が必要な外国人児童生徒が在籍する小・中学校へ日本語指導者を派遣し、当該児童生徒に日本語等を習得させ、学校生活への適応を図るとともに、懇談での通訳等を行うことにより、学校と保護者との連携・協力の支援を行う。

【3-(3)-②】 関係課<学校教育課・国際交流プラザ>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
多文化共生の理解促進◆	小・中学校の外国語科や外国語活動、社会科や「宇都宮学」※ ¹ 等の授業を通して、外国人や外国人児童生徒へ関心をもち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる教育を推進します。 また、国際理解を促進する講座※ ² 等を学校や保護者に周知◇し、参加促進を図ることにより、多文化共生意識の醸成ります。

※¹ 中学校版「宇都宮学」副読本の内容… 「多文化が共生する宇都宮のまちづくり」

※² 国際理解を促進する講座の例… フェスタmy宇都宮、世界の絵本読み聞かせ、国際交流サロン、国際理解講座等

【3-(3)-③】 関係課<学校教育課・学校管理課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
外国人児童生徒等の保護者への支援	<p>外国人児童生徒等が生き生きと学校生活を送るため、学校での保護者会や教職員と保護者の懇談、教育委員会における就学や特別支援教育についての相談等に通訳者を派遣したり、学校からの文書を翻訳したりするなど、外国人児童生徒等の保護者との共通理解を支援します。</p> <p>また、より多くの言語に対応するため、<u>1人1台端末を活用した通訳翻訳</u>^{◆(G)}を促進します。</p>

学校が取り組むこと

- 外国人児童生徒への指導とその保護者に対する支援の充実を図ります。3-(3)-①, ③

- ・ 外国人児童生徒の受け入れ体制づくり
- ・ 「日本語指導講師」との連携
- ・ 1人1台端末を活用した通訳翻訳の実施

- 外国人、外国人児童生徒への関心や理解を深める教育活動を推進します。3-(3)-①

- ・ 多文化共生をテーマとした授業の充実



基本目標3 多様な児童生徒の状況に応じた指導・支援を行う

基本施策

(4) 多様な教育的ニーズへの対応の強化

暴力行為や非行などをなくすため、学校と家庭や関係機関等との連携・協力体制の強化を図ります。

また、「性的マイノリティ」への配慮や児童虐待等の防止などに努めるとともに、家庭、地域を含めた啓発活動に取り組みます。

さらに、すべての児童生徒が、経済的な状況に左右されず、学校生活を送ることができるよう、就学援助や奨学金制度等の充実、ヤングケアラー対策の推進を図ります。

なお、特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する指導・支援の在り方については、国の動向を注視しながら、調査・研究していきます。

各施策・事業の展開

◆は新規事業、◇は拡充事業、〔G〕はGIGAスクールとの関連、〔園〕は小中一貫教育・地域学校園制度との関連

【3-(4)-①】 関係課<学校教育課・子ども家庭課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
問題行動・非行への対応、児童生徒指導の充実	<p>児童生徒の健全育成及び問題行動・非行防止に向けて、各学校における児童生徒指導の充実を図るとともに、各地域学校園児童生徒指導強化連絡会〔園〕やいじめ等問題行動対策連絡会の開催などにより、学校の対応力向上と、地域・関係機関等と連携した取組の推進を図ります。</p> <p>また、虐待や貧困といった家庭環境などが、児童生徒の問題行動等の背景・要因となっており、学校だけでは問題解決が困難な事案に対して、スクールソーシャルワーカーが家庭・学校・福祉等関係機関をつなぐなど、学校や家庭の支援を行います。</p>

【3-(4)-②】 関係課<学校教育課・男女共同参画課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
「性的マイノリティ」とされる児童生徒への対応	<p>「性的マイノリティ」とされる児童生徒が安心して過ごすことができるよう、教職員に対する理解の促進を図るとともに、すべての小・中学校で、相談体制の整備を行います。</p> <p>また、性の多様性に係る資料※1を活用するなどして、児童生徒及び保護者への啓発を行うとともに、人権教育の充実を図り、児童生徒一人一人の状況に応じた指導・支援を推進します。</p>

※1 性の多様性に係る資料 … 特別リーフレット「いろいろな性 いろいろな生き方」、「『性の多様性』啓発カード」（男女共同参画課）

【3-(4)-③】 関係課<学校教育課・子ども家庭課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
児童虐待防止対策の推進	<p>児童生徒が、保護者等から虐待を受けることなく、安心して生活することができるよう、要保護児童対策地域協議会における関係機関との連携等により、児童虐待の未然防止と被虐待児童の早期発見・早期対応に努めます。</p> <p>また、保護者の子育ての困り感等に対応するため、市子ども家庭支援室等と連携し、子育て・家庭教育に係る相談支援の充実を図ります。</p>

【3-(4)-④】 関係課<教育企画課・学校管理課・学校教育課・生涯学習課・生活福祉第2課・子ども未来課・子ども家庭課・男女共同参画課・学校健康課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
子どもの貧困、ヤングケアラー対策の推進	<p>教育費による家庭の経済的負担を軽減するため、各学校において魅力協・PTAと連携した取組を推進するとともに、「奨学金等貸付事業」、「就学援助制度」を充実させます。</p> <p>また、家庭の経済状況に左右されることなく、児童生徒が学校外での補習の機会を得られるよう、「生活困窮世帯への学習支援」※1や、地域における学習支援活動を推進します。</p> <p>さらに、ヤングケアラーへの理解を促進♦するため、教職員に対して研修等を実施し、資質の向上を図るとともに、ヤングケアラーが疑われる児童生徒の早期発見・早期把握♦に努めます。</p> <p>加えて、市立小中学校保健室への生理用品の配置の充実や女子トイレへの生理用品を配置する「つながりサポート女性支援事業」との連携♦を図り、女子児童生徒への支援を行います。</p> <p>子どもの貧困やヤングケアラー等に関する諸問題に対応するため、必要に応じてスクールソーシャルワーカーや子ども家庭支援室、「宮っこの居場所づくり事業」※2等と連携を図りながら、個々の家庭環境に応じた適切な支援を行います。</p>

※1「生活困窮世帯への学習支援」… 「生活困窮者自立支援制度」に基づく事業の一つ。生活困窮世帯の中学生の将来の自立に向けて個々の学力に応じた学習指導を行い、学習習慣を身に付け、意欲を高めることで、高校進学などを支援するもの。「学習支援教室」「通信添削」とも費用は無料。

※2「宮っこの居場所づくり事業」… 個々の状況に応じた包括的な支援を提供する「親と子どもの居場所」や子ども食堂などの地域主体で実施する「子どもの居場所」など、学校でも家庭でもない子どもの第3の居場所づくりを推進する事業。

学校が取り組むこと

- 児童生徒指導の充実を図ります。3-(4)-①

- ・ 児童生徒の規範意識の醸成
- ・ 個に応じた継続的な指導
- ・ 学校と家庭、地域、関係機関等との連携強化
- ・ スクールソーシャルワーカーとの連携
- ・ スマホ・携帯電話等問題に対する取組の推進

- 「性的マイノリティ」とされる児童生徒への対応に配慮します。3-(4)-②

- ・ 「性的マイノリティ」に関する教職員の理解促進
- ・ 学校生活の各場面における児童生徒一人一人の状況に応じた支援

- 児童虐待、子どもの貧困、ヤングケアラー対策を推進します。3-(4)-③、④

- ・ 児童虐待や子どもの貧困、ヤングケアラーが疑われる児童生徒の早期発見
- ・ 制服等のリユース、リサイクルの推進



基本目標 4

**教職員がいきいきと勤務できる環境を整え、
信頼される教職員を育てる**

目指す姿

- (1) 教職員は、自己研鑽に努め、高い指導力と専門性を身に付けるとともに、強い使命感や情熱をもって日々の指導を行い、児童生徒、保護者、地域の方々から頼られる存在となっています。⇒指標①・補足指標①
- (2) 学校は、多様な専門性を有する学校スタッフを効果的に活用し、校長のリーダーシップのもと、すべての教職員が力を発揮し、チームとして協力し合いながら指導にあたっています。⇒指標②
- (3) 学校は、デジタル機器を活用するなどしながら、業務の効率化を進めています。また、教職員は、児童生徒と向き合う時間を確保し、心身ともに健康な状態で職務を遂行しています。⇒指標③・補足指標

指 標

指 標 名	現状 2021 (R3)	目 標				
		2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)
①「教職員は、分かる授業や児童（生徒）にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている」と回答した児童生徒、保護者の割合（%） 〔うつのみや学校マネジメントシステム〕	89.7	90.3	91.0	91.6	92.3	93.0
②「学校に関わる職員全員がチームとなり、協力して業務に取り組んでいる」と回答した教職員の割合（%） 〔うつのみや学校マネジメントシステム〕	93.1	93.5	93.9	94.3	94.7	95.0
③時間外在校等時間が1か月で80時間を超える教員の人数（人） ※月平均人数 〔学校教育課調べ〕	212	170	128	86	44	0

【補足指標】

指 標 名	現状 2021 (R3)	目 標				
		2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)
①研究授業を年間4回以上実施した小・中学校の割合（%） 〔学校教育課調べ〕	65.6	69.9	74.2	78.5	82.8	87.0
②「勤務時間を意識して、業務の効率化に取り組んでいる」と回答した教職員の割合（%） 〔うつのみや学校マネジメントシステム〕	76.2	78.0	79.7	81.5	83.3	85.0

基本目標4 教職員がいきいきと勤務できる環境を整え、信頼される教職員を育てる

基本施策

(1) 教職員の資質・能力の向上

教職員が、自己研鑽に努め、高い指導力と専門性を身に付けるとともに、強い使命感や情熱をもって日々の指導を行い、児童生徒、保護者、地域の方々から頼られる存在となれるよう、教職員一人一人に対し、キャリアステージごとに必要な資質・能力の向上を図るための体系的な研修を実施します。

また、各学校や地域学校園における教職員の授業力や学級経営力の向上を図る取組を推進します。

各施策・事業の展開

◆は新規事業、◇は拡充事業、〔G〕はGIGAスクールとの関連、〔園〕は小中一貫教育・地域学校園制度との関連

【4-(1)-①】 関係課<学校教育課・教育センター>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
<p>重点 キャリアステージに応じた教職員育成システムの推進</p>	<p>教職員が、研修受講履歴を活用しながら、自ら主体的・計画的に資質・能力の向上を図るため、<u>キャリアマネジメントを意識した「教員研修計画」</u>◇を策定し、教職員一人一人がキャリアステージごとに必要な資質・能力の向上を図ることができるよう、体系的な研修を実施します。</p> <p>特に、中堅教員に対しては、教職大学院との連携等による「学校運営推進リーダー養成研修」等の研修を充実させ、将来の学校運営を担うミドルリーダーとして活躍する教員の育成を図ります。</p> <p>また、若手教員に対しては、初任者研修と「若手教員育成システム」において、<u>指導的立場にあった再任用教員の経験を生かして校内でのOJT</u>◇による実践研修を充実させ、次世代を担う教職員の育成を図ります。</p>

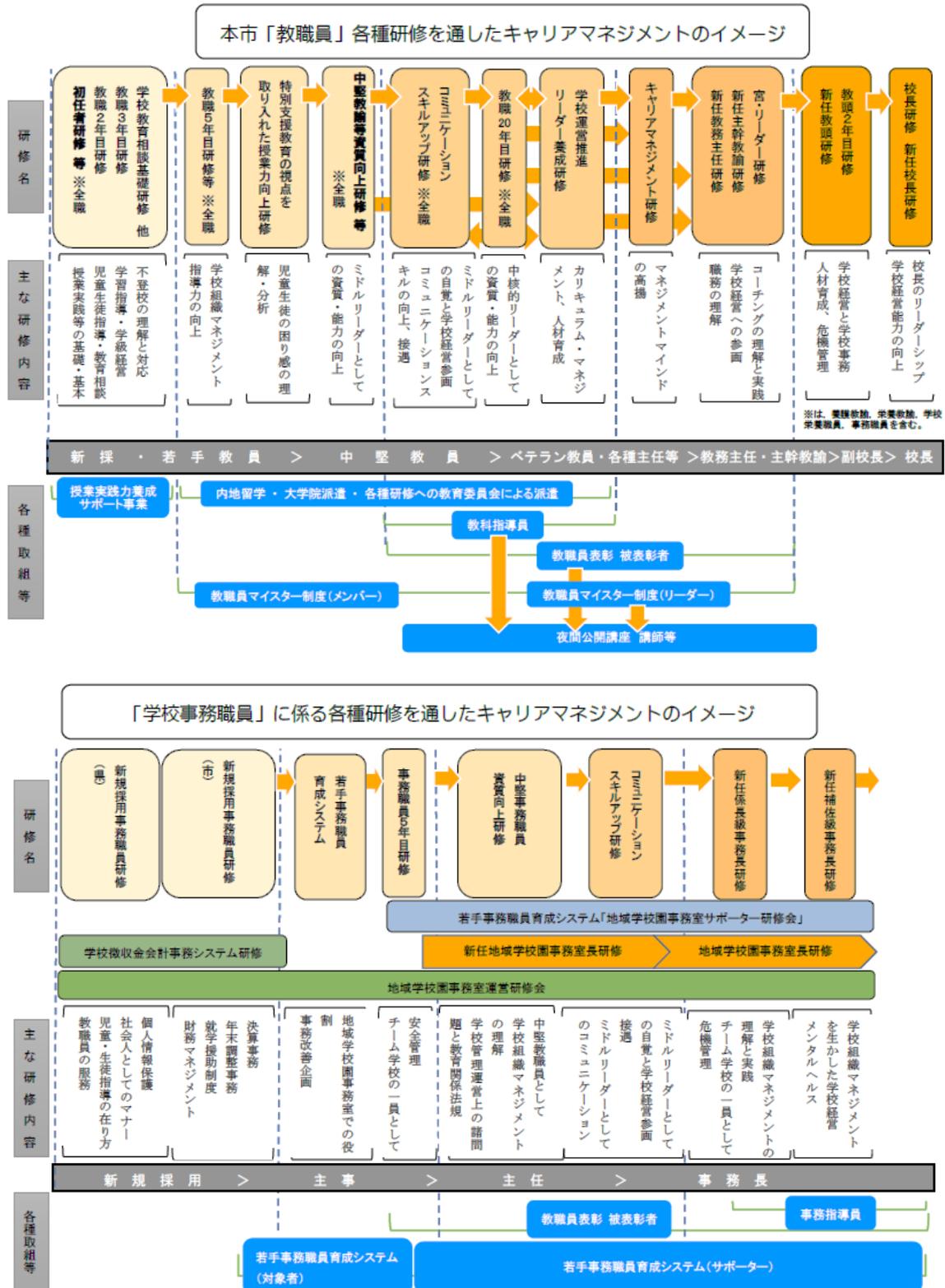
【4-(1)-②】 関係課<学校教育課・教育センター>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
<p>授業力、学級経営力の育成</p>	<p>教職員一人一人の授業力向上に向け、若手教員や中堅教員の育成、校内研修の充実などを中心とした授業改善等を支援するため、宇都宮モデルや授業改善チェックリストの活用をはじめ、<u>「(仮)宮っ子学びのデザインチーム</u>◆(旧授業力向上プロジェクトチーム)」を立ち上げるなど、市教委と学校が学習指導上の課題や方向性を共有し、一体的に取り組む授業力向上プロジェクトを推進するとともに、<u>小学校高学年における教科担任制の推進</u>◇や学習指導に係る研修の充実、<u>教職員の自己研修の支援</u>◆などを通して、各教科等の指導力を高めます。</p> <p>また、<u>教職員合同研修会</u>〔園〕や、<u>中学校教員の小学校への乗り入れ授業</u>〔園〕を活用するなどした合同の授業研究会、<u>授業力向上プロジェクト</u></p>

研究〔圖〕など、小・中学校の教員の連携を生かして授業力向上を図る「地域学校園教職員研修」〔圖〕を推進します。

さらに、研修において学級経営に係る内容を強化するとともに、学級経営チェックリストを活用し振り返りを行うなど、学級経営プロジェクトを推進し、学級担任の学級づくりを支援します。

「キャリアマネジメントのイメージ」



【4-(1)-③】 関係課<学校教育課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
先進的教育研究の推進	教職員が、先進の教育研究の成果に基づいた質の高い教育活動を展開するため、市は、研究学校を指定し、財政的支援や指導助言により研究を推進し、その成果を全市で共有することにより、市全体の教育の質の向上に努めます。

【4-(1)-④】 関係課<学校教育課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
自信と誇りと気概のある教職員の育成	教職員の一層の資質・能力と勤務意欲の向上を図るため、情熱をもち、授業等の教育活動において高い指導力や専門性を発揮している教職員及び、学校運営や地域連携等に貢献している教職員を表彰する「宇都宮市教職員表彰」を推進します。

学校が取り組むこと

○ 教職員の授業力、学級経営力の育成を図ります。4-(1)-②

- ・ 校内研修の工夫
- ・ 校内でのOJTによる実践研修の実施
- ・ 小学校高学年における教科担任制の推進
- ・ 教職員の自己研修の推進
- ・ 「地域学校園教職員研修」の実施



基本目標4 教職員がいきいきと勤務できる環境を整え、信頼される教職員を育てる

基本施策

(2) チーム力の向上

学校において、教員と連携協働しながら不可欠な役割を果たす支援スタッフを活用するとともに、管理職のマネジメント力向上を図り、学校の組織力を強化し、児童生徒への指導・支援を充実させます。

各施策・事業の展開

◆は新規事業、◇は拡充事業、〔G〕はGIGAスクールとの関連、〔園〕は小中一貫教育・地域学校園制度との関連

【4-(2)-①】 関係課<学校教育課・学校健康課・教育センター>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
多様な支援スタッフの配置・活用	学校や教職員が直面する課題が多様化・複雑化する中で、「学校における働き方改革」を推進し、教員が担う業務の役割分担・適正化を図るため、医療的ケア支援業務、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、ICT支援員、学校支援業務特別支援学級担当、学級支援事務等を活用し、教育活動の充実を図ります。

【4-(2)-②】 関係課<学校教育課・教育センター>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
学校と地域学校園のチーム力を生かすマネジメント力の向上	<p>教育の専門性を有する教職員に加え、多様な支援スタッフが、学校長のリーダーシップのもと、力を十分に発揮し、チームとしての学校・地域学校園の力を最大化できるような体制を構築するため、「<u>管理職を対象としたマネジメント研修</u>」◇を行います。</p> <p>また、中堅教員に対して、「<u>学校運営推進リーダー養成研修</u>」等の研修を充実させ、将来の学校運営を担う<u>ミドルリーダー</u>として活躍する教員の<u>育成</u>◇を図ることで、学校内のチーム力の向上を図ります。</p>

学校が取り組むこと

- 多様なスタッフと連携します。4-(2)-①

・ 専門性を有する支援スタッフの効果的活用

基本目標4 教職員がいきいきと勤務できる環境を整え、信頼される教職員を育てる

基本施策

(3) 学校における働き方改革の推進

国の教員勤務状況調査により、教職員の長時間労働の実態が明らかになり、学校における働き方改革が叫ばれている中、児童生徒と向き合う時間の充実を図るため、校務のデジタル化の推進や部活動指導体制の改善等により、業務の効率化を推進するとともに、国の動向を踏まえながら、学校・家庭・地域それぞれの役割を明確にして、業務分担の見直しを検討するなど、教育に専念するための業務の改善を図ります。

また、教職員が情熱を持っていきいきと働くことができるよう、管理職に対するマネジメント研修を実施するとともに、出退勤時刻の管理に係る取組を充実させながら、教職員の労働時間の適正化を推進します。

なお、働き方改革の推進に当たっては、引き続き、「学校における働き方改革推進会議」において、関係部局との連携を図りながら各種取組を進めます。

各施策・事業の展開 ◆は新規事業、◇は拡充事業、〔G〕はGIGAスクールとの関連、〔園〕は小中一貫教育・地域学校園制度との関連

【4-(3)-①】 ☞ 関係課<学校教育課・学校管理課・学校健康課・教育センター>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
重点 業務の効率化の推進	<p>教職員が、児童生徒と向き合う時間を十分かつ適切に確保するとともに、授業や授業準備等に集中することができるよう、学校への調査照会文書の縮減などのアクションプランにおける効果的な取組を継続するとともに、保護者との新たなデジタル連絡ツール◆〔G〕の導入やw.e.b会議システムを活用した研修・会議等の実施◆〔G〕、部活動指導員の活用、部活動休養日の徹底など、業務の効率化を推進します。</p> <p>また、システムによる教職員の人事管理◆〔G〕により、人事異動に伴う年度末・年度始めの事務を削減したり、校務支援ソフトの機能強化◆〔G〕やA.I型個別学習ドリルの活用◆〔G〕により、事務負担を軽減したりするなど、業務の改善に向けた取組を推進します。</p>

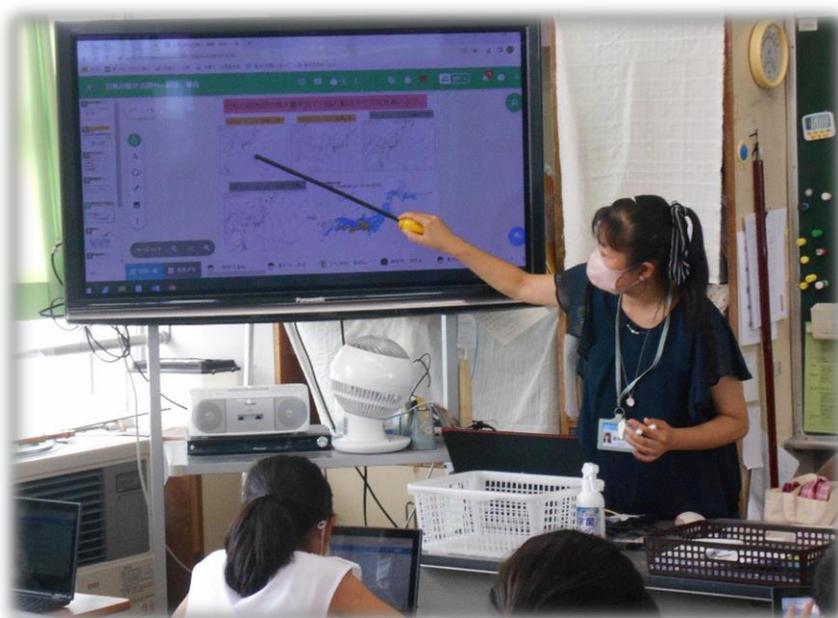
【4-(3)-②】 関係課<学校教育課・学校健康課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
重点 勤務時間の適正化の推進	<p>教職員が情熱をもっていきいきと働くことができるよう、管理職に対するマネジメント研修や教職員のメンタルヘルスチェックなどを実施するとともに、自動音声応答による勤務時間外の連絡対応体制[◆]の円滑な運用などにより教職員が児童生徒と向き合う時間を十分に確保しつつ、出退勤時刻の管理に係る取組を充実させながら、時間外在校等時間の削減[◆]を図ります。</p> <p>また、部活動については、教員の負担軽減を図るため、地域移行について検討[◆]を進めてまいります。</p> <p>さらに、時間外在校等時間が多くなる要因について分析し、改善のための方法について検討するなど、教育課程編制の研究及び検討[◆]を進めることで、教職員の勤務時間の適正化を推進します。</p>

学校が取り組むこと

○ 業務の改善と勤務時間を意識した働き方改革を推進します。4-(3)-①

- ・ 業務の効率化の推進
- ・ 出退勤時刻の管理を通じた勤務時間の適性化
- ・ 「宇都宮市部活動方針」に基づく各学校の部活動方針の策定及び徹底



基本目標 5

地域とともにある学校づくりを進める

目指す姿

- (1) 学校や地域学校園は、「小中一貫教育・地域学校園」制度等の本市独自の教育システムを有効に活用しながら、常に教育水準の向上に努めています。
⇒指標①
- (2) 学校は、校長のリーダーシップのもと、全教職員が協働し、地域の教育力を生かした特色ある教育活動を展開しています。また、保護者や地域の声を学校評価に生かし、学校経営の改善に努めています。
⇒指標②
- (3) 学校は、家庭や地域、幼児教育施設や企業等と連携を深めながら、目標を共有し、よりよい児童生徒の育成に向けて取り組んでいます。
⇒指標③

指 標

指 標 名	現 状	目 標				
	2021 (R3)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)
①「学校は『小中一貫教育・地域学校園』の取組を行っている」と回答した保護者・地域住民の割合 (%) [うつのみや学校マネジメントシステム]	87.0	88.2	89.4	90.6	91.8	93.0
②「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」と回答した保護者・地域住民の割合 (%) [うつのみや学校マネジメントシステム]	90.8	91.6	92.4	93.2	94.1	95.0
③児童と園児の交流と教職員間の相互理解の活動等を実施している学校の割合 (%) [幼・保・小連携事業の報告書]	50.7	60.0	70.0	80.0	90.0	100.0

基本目標5 地域とともにある学校づくりを進める

基本施策

(1) 全市的な学校運営・教育活動の充実

「小中一貫教育・地域学校園」制度や「魅力ある学校づくり地域協議会」、「うつのみやマネジメントシステム」※¹等の本市独自の教育システムを有効に活用し、すべての小・中学校における教育活動の水準向上を図ります。

また、地域とともにある学校づくりを一層推進するため、「コミュニティ・スクール」※²の導入について検討します。

各施策・事業の展開

◆は新規事業、◇は拡充事業、〔G〕はGIGAスクールとの関連、〔園〕は小中一貫教育・地域学校園制度との関連

【5-(1)-①】 関係課＜学校教育課・生涯学習課＞

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
重点 全小・中学校の教育水準の向上	<p>各学校は、本計画の基本理念の具現化と基本目標達成のために取り組むことを明示するとともに、年度毎に市教委が示す「指導の重点」※³や各学校における重点項目を示した上で、「うつのみや学校マネジメントシステム」を活用した学校運営の組織的・継続的な検証・改善を行うことで、教育活動の水準向上に努めます。</p> <p>さらに、「社会に開かれた教育課程」の実現をより推進するために、本市独自の「小中一貫教育・地域学校園」制度、「魅力ある学校づくり地域協議会」の取組を一層効果的なものにするるとともに、<u>コミュニティ・スクールの導入について検討</u>◇するなど、学校運営参画機能などを強化し、教育活動の質を高めます。</p>

※¹「うつのみや学校マネジメントシステム」… 学校が、学校経営計画等に基づき実践した教育の成果を、自己評価及び学校関係者評価により組織的・継続的に検証することにより、教育活動の充実と学校運営の改善を図るためのもの。

※²「コミュニティ・スクール」… 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5に示されている「学校運営協議会制度」を導入した学校の通称。（学校運営協議会制度そのものも「コミュニティ・スクール」と呼ばれている。）

※³「指導の重点」… 市教委が、各学校で行った総合訪問や要請訪問の状況や全国学力・学習状況調査の結果等から、本市における教育活動についての評価及び分析等を行い、改善のための指針を示すもの。

【5-(1)-②】 関係課<学校教育課・生涯学習課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
地域の教育力を生かした教育システムの推進	<p>地域とともにある学校づくりの一層の充実を図るため、「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携により、地域の教育力を生かした「学校教育の充実」と地域ぐるみの子育てによる「家庭・地域の教育力向上」の推進を図るとともに、学校や地域、児童生徒が抱える問題に対して連携・協働した取組を推進します。</p> <p>また、放課後における児童の健やかな育成のため、「子どもの家」と「放課後子ども教室」の2つの事業を一体的に実施し、地域、学校等と連携して、児童が地域社会の中で心豊かに育まれる環境づくりを進めるため、「宮っ子ステーション事業」※1の運営充実を図ります。</p>

※1「宮っ子ステーション事業」… 放課後の安全安心な子どもの居場所として、留守家庭児童の遊びと生活の場である「子どもの家（法人への指定管理により運営）」と全ての児童の体験や交流の場である「放課後子ども教室（地域のボランティア団体への委託により運営）」を、市と各運営主体（法人・地域）が連携・協力しながら運営する事業

学校が取り組むこと

○ 地域の教育力を生かした教育システムによる教育活動を推進します。5-(1)-②

- ・ 「うつのみや学校マネジメントシステム」の活用
- ・ 「魅力ある学校づくり地域協議会」の学校運営への参画の充実



基本目標 5 地域とともにある学校づくりを進める

基本施策

(2) 主体性と独自性を生かした学校経営の推進

保護者や地域等から信頼される学校となるよう、児童生徒の実態や地域の特色を生かした創意ある教育活動を展開するとともに、自己評価・学校関係者評価を積極的に活用して学校経営の改善に努めます。

また、小・中学校教職員の連携を通して、地域学校園単位による教育活動の一層の充実を図ります。

各施策・事業の展開

◆は新規事業、◇は拡充事業、〔G〕はGIGAスクールとの関連、〔園〕は小中一貫教育・地域学校園制度との関連

【5-(2)-①】 関係課<学校教育課・学校管理課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
特色ある学校づくりの推進	<p>学校長の裁量による創意工夫のある教育活動を実施し、活気あふれる、特色のある学校づくりの推進を図るとともに、主体的・自律的な学校経営を支援する「頑張る学校プロジェクト事業」※1を行います。</p> <p>また、「うつのみや学校マネジメントシステム」を活用し、特色ある教育活動等を評価し、改善を図るとともに、評価の結果と改善方針をホームページ等で公表します。</p>

※1「頑張る学校プロジェクト事業」… 主体的・自律的な学校経営を支援するため、財務上の学校長の裁量拡大を目的として設けられたもの。

【5-(2)-②】 関係課<学校教育課・学校管理課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
<p>地域学校園を生かした学校運営の推進</p>	<p>教育ビジョンや運営全般について検討する運営会議の開催、<u>小中一貫教育推進主任</u>^{〔圖〕}等による地域学校園全体のコーディネート、<u>一人配置教職員による研修、情報交換</u>（「<u>地域学校園事務室</u>」^{※1}の取組を含む）^{〔圖〕}を通して各地域学校園の教職員が互いに理解を深め合い、<u>教育ビジョンや最重点目標の達成に向けた教育活動</u>^{〔圖〕}を実践します。その際、「<u>うつのみや学校マネジメントシステム</u>」に地域学校園共通の項目を設定するなどして最重点目標に係る取組状況を評価する指標を設定し、<u>P D C A サイクルの充実</u>^{〔圖〕}を図ります。</p> <p>また、地域学校園の取組を促進するため、「<u>小中一貫の日</u>」^{〔圖〕}を年間活動計画に位置付け、運営会議や部会、分科会などの会議、合同研修会などに活用できるようにするとともに、「<u>(仮)コロナ・リカバリープラン</u>」[◆]として、コロナ禍やその後においても、<u>会議や研修会の効率的、効果的な実施</u>ができるよう、<u>デジタル機器等の活用</u>^{◆〔G〕}を推進します。</p> <p>さらに、地域学校園事業交付金の活用による、各地域学校園や各小・中学校の創意を生かした主体的な取組を推進します。</p>

※1 「地域学校園事務室」 … 各校にほぼ1名ずつ配置されている事務職員が相互に支援し、学校事務の効率化を図るための共同事務組織。

学校が取り組むこと

- 特色ある学校づくりの推進を図ります。5-(2)-①

・ 頑張る学校プロジェクトの実施

- 地域学校園を生かした学校運営の充実を図ります。5-(2)-②

・ 一人配置教職員による連携の推進

・ 地域学校園の最重点目標の達成に向けたP D C Aサイクルの充実



基本目標5 地域とともにある学校づくりを進める

基本施策

(3) 地域と連携・協働した学校づくりの推進

学校が、家庭・地域・企業等とのつながりを深めながら、課題や目標を共有し、学校教育活動の充実のための取組を進めるとともに、地域の教育資源を活用できる体制づくりを促進します。

各施策・事業の展開

◆は新規事業、◇は拡充事業、〔G〕はGIGAスクールとの関連、〔園〕は小中一貫教育・地域学校園制度との関連

【5-(3)-①】 関係課＜学校教育課・学校管理課・生涯学習課・教育センター＞

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
家庭・地域とのつながりの強化	<p>学校、家庭、地域が課題や目標を共有し、つながりを強化するため、「(仮)宮っ子ダイアリー」、「家庭の教育手帳」※1のほか、「学校デジタル連絡ツール」※2◇や学校ホームページ等のインターネットを活用した情報発信の充実により、積極的な情報発信に努めます。</p> <p>また、「(仮)コロナ・リカバリープラン」◆として、コロナ禍やその後においても、土曜授業の実施〔園〕、「街の先生活動事業」※3の推進など、地域の教育力を活用した教育活動〔園〕を展開するとともに、「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携を強化し、学校の教育活動の一層の充実を図ります。</p>

※1「家庭の教育手帳」… 小中学生をもつ保護者の方々が、家庭教育の参考書として、また成長の記録を残す手帳となるよう作成したもの。(令和3年度からデジタル版に移行)。

※2「学校デジタル連絡ツール」… スマートフォンや携帯電話等を利用し、保護者に学校の情報等を提供したり、学校に欠席連絡等をしたることができるシステム。

※3「街の先生活動事業」… 市が作成した「街の先生」登録者リストから各学校が依頼し、教育活動をお手伝いいただくもの。



【5-(3)-②】 関係課<学校教育課・教育企画課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
重点 幼児教育施設と小学校の教職員同士の相互理解の深化	子供の豊かな育ちを目指し、幼児教育施設・小学校の教職員の共通理解のもと、幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続を図るため、市内の69小学校区において、それぞれの学校区の実情に応じ、幼児と児童の交流や教職員が相互理解を深めるための「幼保小連携事業」を推進します。 また、各施設と小学校のつながりや地域学校園の枠組などを考慮しながら、 <u>幼児教育施設と小学校の合同研修会</u> を行うとともに、幼保小連携に係る好事例やポイントをまとめた事例集等を作成し、活用することにより、全市的な幼保小連携の強化を図ります。

【5-(3)-③】 関係課<教育企画課>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
企業との連携強化	学校における教育活動の一層の充実を図るため、「CSR学校応援ハンドブック」※1の活用や、学校応援制度等による企業との連携事業を推進します。

※1 「CSR学校応援ハンドブック」・・・企業がCSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）に基づいた学校教育等への応援をスムーズに行えるように、学校等への支援の手続きなどについてまとめたもの

学校が取り組むこと

○ 家庭・地域等とのつながりを強化します。5-(3)-①, ②

- ・ 家庭や地域への積極的な情報発信と相互理解の推進
- ・ 「街の先生活動事業」の推進
- ・ 「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携強化
- ・ 小学校と幼児教育施設の連携強化

基本目標 6

新しい時代にふさわしい教育環境を整える

目指す姿

- (1) よりよい教育環境の確保を図りながら、生活様式の変化への対応やバリアフリー化の推進、脱炭素社会の実現など、多様化する社会的ニーズにも配慮された学校施設で、児童生徒をはじめ、利用者が安全・快適に過ごしています。⇒指標①・②
- (2) 1人1台端末の活用や校務のデジタル化の推進に向けた環境が整備されています。⇒指標③

指 標

指 標 名	現 状	目 標				
	2021 (R3)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)
① 「学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている」と回答した保護者、地域住民、教職員の割合 (%) <small>〔うつのみや学校マネジメントシステム〕</small>	92.0	93.0	93.5	94.0	94.5	95.0
② 校舎及び体育館のトイレの洋式化率*(%) <small>〔括弧内は学校トイレ全体の洋式化率*〕 <small>〔学校管理課調べ〕</small> </small>	70.0 [64.5]	78.0 [71.7]	83.0 [76.3]	87.7 [80.5]	92.6 [84.9]	100.0 [91.6]
③ 「コンピュータなどのデジタル機器やネットワークの点から、授業（授業準備も含む）を行うための準備ができている」と回答した教職員の割合 (%) <small>〔うつのみや学校マネジメントシステム〕</small>	88.0	89.0	90.0	91.0	92.0	93.0

※各学校の洋式化完了済のトイレには、長寿命化改修による洋式化を実施中の校舎トイレも含む

基本目標6 新しい時代にふさわしい教育環境を整える

基本施策

(1) 安全で快適な学校施設整備の推進

児童生徒はもとより、学校を利用するすべての人が安全で快適に過ごすことができるよう、学校施設・設備の整備を進め、よりよい教育環境の充実を図ります。

各施策・事業の展開

◆は新規事業、◇は拡充事業、〔G〕はGIGAスクールとの関連、〔園〕は小中一貫教育・地域学校園制度との関連

【6-(1)-①】 関係課＜学校管理課、学校健康課＞

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
重点 安全で快適な学校づくりの推進	<p>児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、安全性の確保や、機能性の向上を図るため、既存の学校施設の長寿命化改修を基本とした老朽化対策を計画的に実施するなど、よりよい教育環境の確保を推進します。</p> <p>また併せて、児童生徒や教職員の健康を守る空調設備の更新・整備◆や脱炭素社会の実現に向け、市全体で進めている公共施設のZEB化の一環となるLED照明の導入による学校施設の省エネルギー化◆など、多様化する社会的ニーズにも配慮するとともに、生活様式の変化に伴う影響が大きいトイレの洋式化◇については優先的に個別改修に取り組むなど、環境改善を図ります。</p>

【6-(1)-②】 関係課＜学校管理課＞

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
地域の防災施設としての環境整備の推進	地震や集中豪雨などによる災害が全国的に発生しており、学校施設の防災施設としての役割が大きくなっていることから、災害発生時も防災機能を確保できるよう、引き続き、窓ガラスの飛散防止対策など、安心安全な地域の避難所としての防災機能強化について防災部局と連携して検討を進めます。

【6-(1)-③】 関係課<学校管理課・教育センター>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
学校のバリアフリー化の推進	身体に障がいのある児童生徒に、安全で快適な教育環境を保障するため、該当児童生徒の転入学時や、大規模な施設の改修や改築などに併せて、スロープの設置による段差解消や多目的トイレの設置など、バリアフリー化の整備に努めます。

学校が取り組むこと

- 日常的な施設点検を通して、適切な維持管理を推進します。6-(1)-①

- ・ 安全点検の実施



基本目標6 新しい時代にふさわしい教育環境を整える

基本施策

(2) 学校のデジタル化推進

教育活動を通して情報化社会で生きるために必要な資質・能力を育むため、1人1台端末を活用できるようデジタル環境を整備し、GIGAスクール構想や学校のデジタル化、DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進するとともに、児童生徒の主体的な学びをサポートするため、学校図書館の学習・情報センターとしての機能の充実を図ります。また、教職員の業務の負担軽減を図るため、学校事務のデジタル化を推進します。

各施策・事業の展開

◆は新規事業、◇は拡充事業、[G]はGIGAスクールとの関連、[園]は小中一貫教育・地域学校園制度との関連

【6-(2)-①】 関係課＜学校管理課・教育センター＞

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
重点 デジタル環境の整備と充実	児童生徒が、安全・快適に1人1台端末で学習用クラウドサービス◆ ^[G] を活用し、学習を充実することができるよう「第3次学校ICT化推進基本計画」に基づき、校内の高速通信ネットワーク◆ ^[G] をはじめとする1人1台端末の利用環境を整えます。また、教育データの利活用◆ ^[G] を推進する基盤を整えます。

【6-(2)-②】 関係課＜学校管理課・学校教育課・教育センター＞

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
重点 校務のデジタル化推進	教職員が、事務負担の軽減や情報の共有化を図れるよう、クラウドサービスを基盤とするデジタルを活用した教育環境の充実◆ ^[G] を図ります。 また、新たに導入した教職員人事管理システム◆ ^[G] や学校デジタル連絡ツール◆ ^[G] 、学校マネジメントシステムに係るwebアンケート◆ ^[G] 等を活用するとともに、機能を拡充した統合型校務支援システム◆ ^[G] の利用を促進し、学校事務の効率化、事務処理の標準化を図ります。

【6-(2)-③】 関係課<学校教育課・学校管理課・教育センター>

施策・事業名	施策・事業の目的と内容
学校図書館の学習・情報センターとしての機能充実	児童生徒が、課題の発見・解決のために必要な資料や情報の収集・選択に進んで取り組むなど、各教科等の授業において学校図書館を利活用した主体的な学習ができるよう、資料として活用できる図書を充実させるとともに、デジタル環境や、学習に必要なスペース及び備品など、学習・情報センターとして適した環境について指針を作成し、これにより整備を推進します。

学校が取り組むこと

- 学校図書館の学習・情報センターとしての機能の充実を図ります。6-(2)-③

- ・ 図書資料の充実
- ・ 学校図書館の環境整備の推進



第7章 計画の推進にあたって

1 計画の進捗状況管理と実効性の向上

計画の実現にあたっては、PLAN「計画」－DO「実施」－CHECK「評価」－ACTION「見直し」のサイクルで施策・事業を推進することが重要です。

そこで、以下により、進捗状況を管理するなどしながら、計画の実効性を高めていきます。

- 各基本目標において「目指す姿」を設定し、その指標に補足指標を加えることにより、各目標の達成状況を多面的に評価できるようにします。
- 国、県の動向とのかかわりが深い施策・事業の実現のために、積極的に本市の考え方を要望していきます。

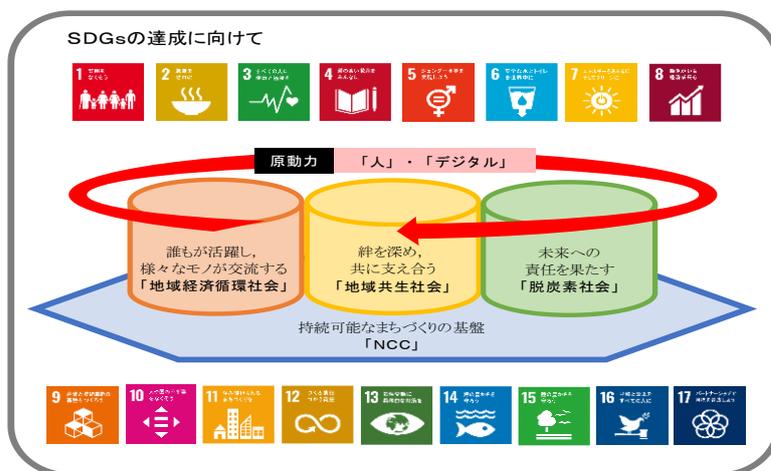
また、本計画の推進にあたっては、指標等を活用して成果と課題を検証し進行管理するとともに、学識経験者や保護者代表を含む様々な立場の方から広く意見を聴く、「学校教育推進懇談会」を毎年度開催し、施策・事業の改善などを適宜検討します。

本計画を着実に推進することで、本市学校教育の充実を図るとともに、本市学校教育の特徴や良さを、内外や幅広い世代にPRすることで、理解促進を図っていきます。

2 本計画と関連する計画や制度について

計画の実現にあたっては、「第6次宇都宮市総合計画基本計画」等の諸計画との関連を図りながら、施策・事業を確実に展開する必要があり、本計画においては、「第6次宇都宮市総合計画」の中で本市が目指す「スーパースマートシティ」の実現に向け、その原動力となる「人」づくりを一層推進していきます。

「スーパースマートシティ」の構成イメージ



また、以下に示す、第4章において本計画との関係を整理した計画や制度等については、本計画と一体的に取組を進めることで、計画の実効性を高めていきます。